

# 松浦の海の幸を思う存分！

浦の美味しいものを一気に調達できるのが「道の駅 松浦海のふるさと館」だ。

全国有数の水揚げを誇る松浦魚市場をはじめ、近隣漁港の新鮮な魚を中心に、加工品や採れたての農産物のほか、松浦産のお茶を使った羊羹やアジを使ったせんべいなど、ここでしか買えないオリジナル商品も並んでいる。

館内には食堂が併設されており、平日は料理を注文することができます。ハンバーグ定食に天丼、牛カルビ定食にカレーなど、さまざまなメニューがある中、一番の人気はワンコインで食べられる「ぶり丼定食」。松浦ではぶりの養殖が盛んで、脂のつたぶりを一年中楽しむことができる。

運ばれてきた「大ぶり丼定食」は、ごはんが隠れるほど新鮮なぶりが乗つていて感激。ご飯の上に水菜とゴマとぶりを乗せただけのシンプルな丼ながら、オリジナルの醤油だれが味を引き立て、あつという間に平らげてしまつた。週末はこのぶり丼がテイクアウト用として販売されているそうで、多い時は一日、五百個が完売するという。

また、贅沢な丼を味わいたい人へのおすすめは「てんこ盛り丼マグロ付き定食」。ぶりや海老の刺身に、特大の海老フライ二尾とマグロのたたきが豪快に乗っている。

これらの丼と並ぶ大人気商品が、やはりアジフライだ。週末ともなれば、アツアツのアジフライを求めて、多くの人が列をなし、アジフライの入ったパックが飛ぶように売れてゆくという。この日は平日であったが、売り場に積まれていた揚げたてのアジフライは、瞬く間に残りわずかとなつていた。次にアジフライが揚がる時間が表示されたり、「アジフライが揚がりました」という館内放送があるのもこちらならでは。買って良し、食べて良しの道の駅でお気に入りを見つけよう。

## てんこ盛り丼 マグロ付き定食



## 大ぶり丼 定食

